

令和6年度介護施設等防災リーダー養成研修事業経過と実施結果

1 事業開始日

令和6年6月12日

2 プログラム構成・講師

県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的とするとともに、講義内では被災体験も共有し、作成済みである各施設のBCPがより現実味のある・実効性のあるものに改正する一助となるよう企画した。

また、日々の業務に多忙な介護施設等の職員が少しでも多く研修に参加できるよう、座学を事前オンライン形式で聴講し、当日は机上演習を中心とした集合研修として実施した。

【プログラム・講師】

区 分	講 義 内 容
事前オンライン講習	愛知県における災害史と医療体制 講師：北川 喜己（名古屋掖済会病院 院長）
	南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか 講師：津田 雅庸（愛知医科大学災害医療研究センター 教授）
	介護施設等における災害対応のあり方 ～初動行動～ 講師：稲田 眞治（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救命救急センター長）
	介護施設等における災害対応のあり方 ～トリアージ・搬送～ 講師：花木 芳洋（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 災害対策センター長）
	災害時における情報共有システム 講師：小澤 和弘（愛知医科大学災害医療研究センター 講師）
	南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報 講師：小澤 和弘（愛知医科大学災害医療研究センター 講師）
	令和6年能登半島地震における介護施設の被災と利用者搬送について 講師：小澤 和弘（愛知医科大学災害医療研究センター 講師）
講義・机上演習	介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～ （組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定）
	介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～
事例紹介	過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応 講師：松村 隆（元賛育会豊野事業所事務長）
講義	震災関連死と介護施設等への外部支援 能登半島地震における福祉施設への外部支援 講師：中野めぐみ（国立病院機構 DMAT 事務局）

3 開催場所・日程

研修参加者の居住地域を考慮し、受講対象を尾張・三河・県全域の地域割りをを行い、同一地域での連続開催が可能な場所・日程とした。

また、事前オンライン講習を取り入れたことにより研修時間を1回3時間に設定し、同日の午前・午後に分けて開催することで、参加者の増加に努めた。

【開催日程】

実施日		時 間	対象地域	実施場所
第1回	9月12日(木)	13:30～16:30	三河地区	蒲郡商工会議所
第2回	9月13日(金)	9:30～12:30		
第3回		13:30～16:30		
第4回	10月31日(木)	13:30～16:30	西尾張地区	稲沢商工会議所
第5回	11月1日(金)	9:30～12:30		
第6回		13:30～16:30		
第7回	11月28日(木)	9:30～12:30	東尾張地区 県全域	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 日赤愛知災害管理センター棟
第8回		13:30～16:30		
第9回	11月29日(金)	9:30～12:30		
第10回		13:30～16:30		

4 机上演習

受講者自らが能動的に学習することを目的とし、特養系・老健系・有料老人ホーム系・GH系・通所系等、受講者所属施設形態に準じたグループ編成とし、大規模災害を想定して各施設のBCPに基づいた初動行動の確認、通信体制、業務継続判断等を含めCSCAについて担当班のファシリテーターの誘導のもとにグループ内討議をした。

5 机上演習担当ファシリテーター

机上演習におけるファシリテーターは、愛知県、静岡県、三重県、長野県の災害医療研修従事者16名の参加協力により、机上演習各グループのファシリテートを行った。

【ファシリテーター】

氏 名	所 属	職 種	参加状況
花木 芳洋	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	医師	4回 (第2回・3回・5回・9回)
稲田 眞治	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	医師	3回 (第2回・4回・9回)
高橋 善明	浜松医科大学医学部附属病院	医師	2回 (第9回・10回)
日高 友里	公立西知多総合病院	看護師	4回 (第1回・4回・9回・10回)
鈴木紗矢佳	静岡県立総合病院	看護師	3回 (第1回・5回・6回)
太田 雅博	名古屋掖済会病院	事務職	10回 (第1回～10回)
加藤 真嗣	浜松医科大学医学部附属病院	事務職	5回 (第2回～6回)
石黒 秀典	JA 愛知厚生連 江南厚生病院	事務職	5回 (第2回～4回・9回・10回)
向井 慎治	三重県厚生連松阪中央総合病院	臨床工学技士	7回 (第4回～10回)
神原 淳一	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	医師	5回 (第1回・5回～8回)
立松 美穂	名古屋医療センター	看護師	5回 (第1回～3回・7回・8回)
高橋美千子	磐田市立総合病院	看護師	2回 (第9回・10回)
三羽 洋人	一宮市立市民病院	事務職	3回 (第2回・9回・10回)
竹内 隆志	長野赤十字病院	臨床工学技士	5回 (第1回・2回・7回～9回)
長島 尚子	静岡県立総合病院	看護師	7回 (第1回～3回・7回～10回)
後藤 秀徳	総合大雄会病院	看護師	2回 (第4回・5回)

16名

6 過年度受講者（机上演習担当ファシリテート協力サポーター）

机上演習におけるファシリテーターとは別に、過去の受講者に対し、本年度研修スケジュールをメールにて案内し、電子媒体（フォームメーカー）による回答で募集を図った。

愛知県内の介護施設から 11 名の応募・参加協力により、自施設の形態と同一のグループに配置し机上演習においてファシリテーターのサポートを行った。

【協力サポーター】

氏 名	所 属	職 種	参加状況
塚本 喬	グループホームむらさき麦の郷	施設管理者	2 回 (第 1 回・3 回)
山本 悦久	社会福祉法人 サン・ビジョン本部	一級建築士	4 回 (第 7 回・8 回・9 回・10 回)
安本 旭宏	グリーンヒルズケア相生	施設管理者	2 回 (第 9 回・10 回)
尾野 大輔	株式会社 ミズノ	介護部門長	2 回 (第 7 回・8 回)
齊藤みゆき	滝町デイケア	生活相談員	4 回 (第 2 回・3 回・9 回・10 回)
高木 利恵	滝町介護老人保健施設	生活相談員	4 回 (第 2 回・3 回・9 回・10 回)
畔柳 魅紗	ゴールドエイジ碧南	施設管理者	2 回 (第 2 回・3 回)
安藤 雄児	シンシア瀬戸深川	施設管理者	8 回 (第 2 回・3 回・5 回～10 回)
近藤けい子	デイサービス・あい	施設管理者	1 回 (第 8 回)
今井 貴志	特別養護老人ホーム サンヴェール尾張旭	生活相談員	4 回 (第 7 回・8 回・9 回・10 回)
渡辺 朱見	名南ふれあい病院	言語聴覚士	2 回 (第 9 回・10 回)

11 名

7 受講者募集

(1) 募集案内作成

上記のプログラム作成、開催場所・日程調整、講師・ファシリテーター選定後、募集案内チラシ（別添1）を作成

(2) 募集方法

募集案内チラシを愛知県に送付し、愛知県からは中核都市、中核都市以外は県内介護保険指定施設及び指定事業に直接配付し、また各会場の募集開始前にメールにて募集案内を再アナウンスし、申込方法としては電子媒体（フォームメーカー）による回答で募集を図った。

(3) 募集時期

第1～3回、第4～6回、第7～10回開催について、開催日の約1か月前に募集締切日を定めて案内をした。

(4) 参加案内と事前オンライン講習受講方法の送付

各回参加確定応募者に対し、参加日、参加留意事項をメールにて送信した。また、本研修までに受講する事前オンライン講習の受講方法を案内するとともに、事前オンライン講習後の各講義（講義1～7まで）の受講確認と理解度を確認するためのアンケートをフォーム（google forms）にて行う手順をメールにて案内した。

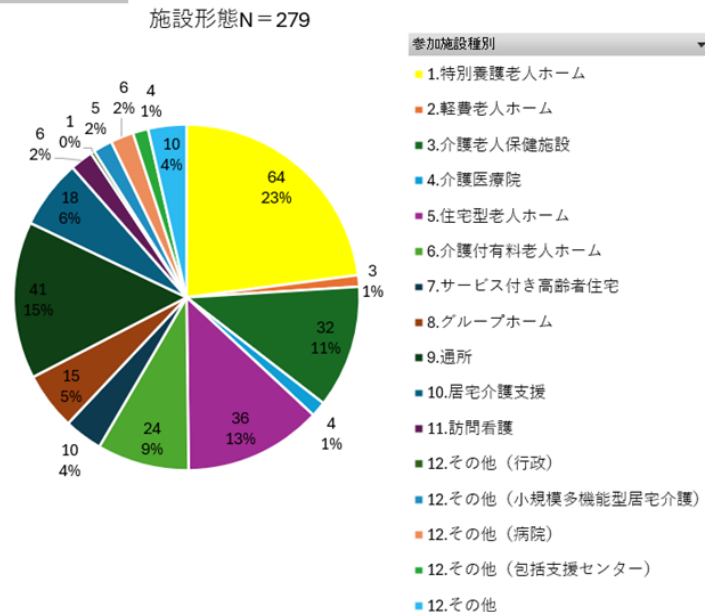
(5) 申込・参加状況

	申込者	受講者	キャンセル	対象地域
第1回	124名	55名	3名	三河地区
第2回		28名	4名	
第3回		27名	7名	
第4回	99名	41名	6名	西尾張地区
第5回		19名	1名	
第6回		28名	4名	
第7回	85名	22名	1名	東尾張地区 県全域
第8回		30名	0名	
第9回		13名	2名	
第10回		16名	1名	
合 計	308名	279名	29名	

(6) 受講者の所属する施設形態

行ラベル	個数 / 参加施設種別
1.特別養護老人ホーム	64
2.軽費老人ホーム	3
3.介護老人保健施設	32
4.介護医療院	4
5.住宅型老人ホーム	36
6.介護付有料老人ホーム	24
7.サービス付き高齢者住宅	10
8.グループホーム	15
9.通所	41
10.居宅介護支援	18
11.訪問看護	6
12.その他（行政）	1
12.その他（小規模多機能型居宅介護）	5
12.その他（病院）	6
12.その他（包括支援センター）	4
12.その他	10
総計	279

施設形態 N = 279



8 研修結果

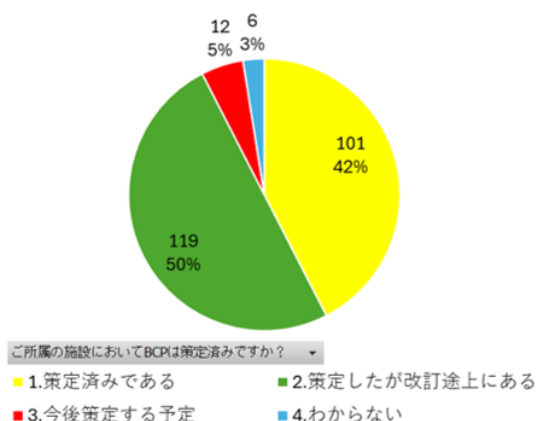
(1) 研修前調査

① 研修前の BCP 策定状況と訓練実施調査

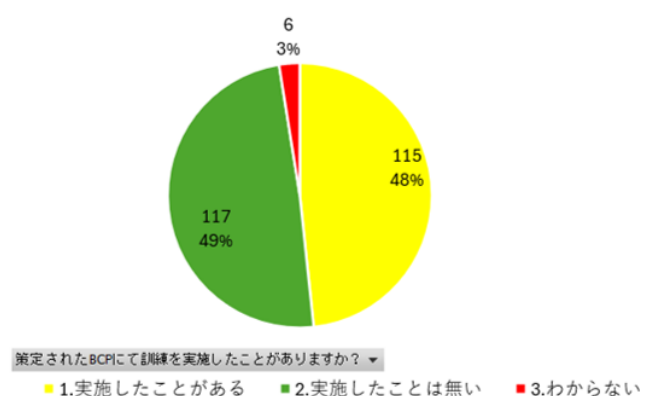
全受講者のアンケート結果から高齢者施設に求められている災害対応「BCP 作成状況」については、参加者 92%において策定済みと回答が得られた（策定済み 42%、策定したが改訂途上 50%）。この結果は、昨年度実施同研修よりも改善された結果であった（令和 5 年度：作成している 38%、見直している 23%、今後作成する予定 32%、わからない 7%）。

しかしながら BCP は策定されているものの、策定された BCP に基づく訓練については「実施したことがある」と返答した参加者は 48%にとどまり BCP 策定同様、昨年度実施同研修よりも改善された結果（令和 5 年度：実施したことがある 23% (33 N=143)）とはいえ、半数以下にとどまった。

ご所属の施設においてBCPは策定済みですか N = 238



策定したBCPにて訓練を実施したことはありますか N = 238



(2) 研修効果

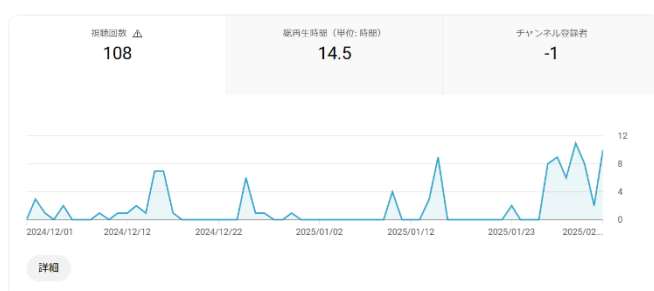
① プログラム評価

【事前オンライン研修】

全てのプログラムが 85%以上の「非常にわかりやすい」、「わかりやすい」で回答いただいた。また、事前オンライン講習とはしているものの、修了後においてもアクセスは可能な状況を維持しておくことによって、アクセス数は一部コンテンツにおいて約2か月で100回ほど再生されるなど受講者の学び直しや、施設での啓蒙・教育に活用されているものと考えられる。

集合研修前に事前受講を必要とさせていただいたが、受講者2名については修了後においても視聴後の設問返答が確認できなかった（会場全受講者 279：全体の 0.7%）。

選択した期間のチャンネル視聴回数は108回です



左) 第7～10回開催 日赤会場
事前オンライン研修 講義3
2月4日時点集計（修了2か月）

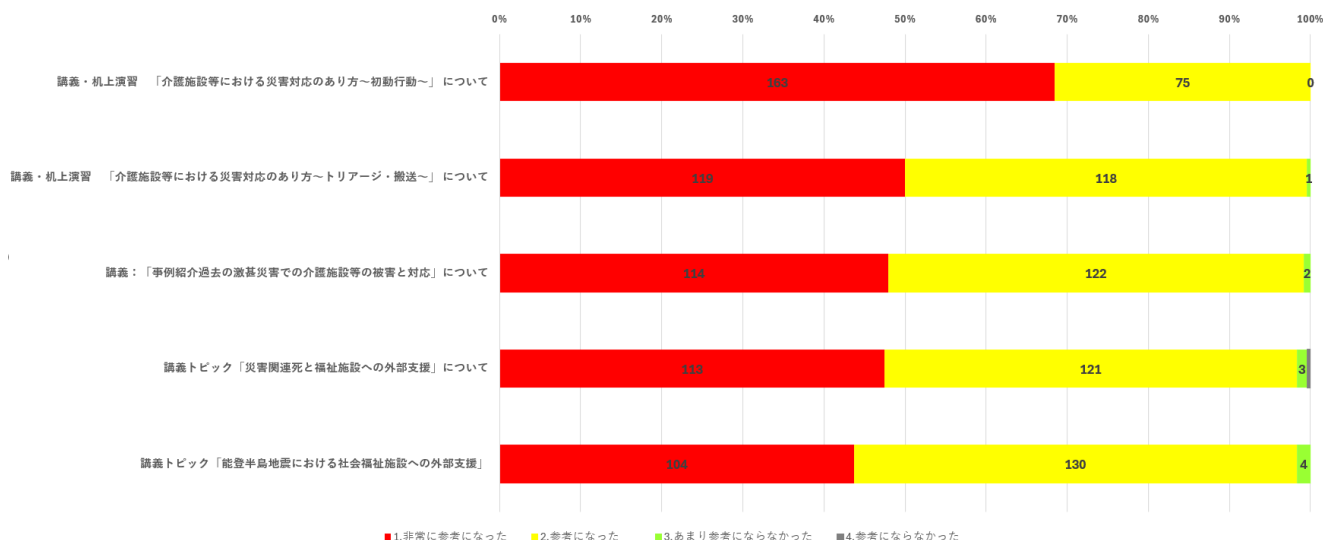
【集合研修】

全てのプログラムが 95%以上「非常に参考になった」、「参考になった」と回答され、プログラム内容は一定の成果を得た。

集合研修に先駆け、事前オンライン研修受講を必須とすることで、集合研修にかかる拘束時間を半日にしたことによる研修時間の長さについては、「ちょうどいい」が83%で「短い」が8%、「長い」が9%であることから、介護施設等職員に向けての研修においては半日研修が適切であったことがうかがえた。

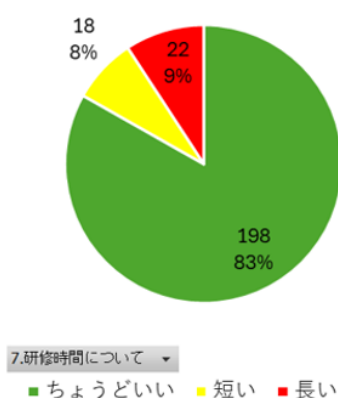
また、研修形態についての聴取においては71%が今回同様のWebとのハイブリッド開催を希望する一方で26%が「全て集合形式がよい」を選択し、「全てWeb研修形式がよい」3%より

講義内容についての評価 集合研修 N=238

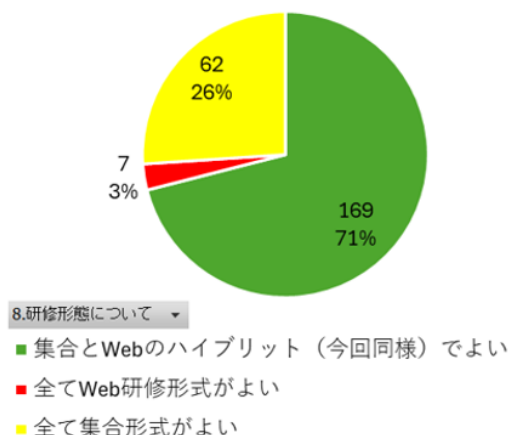


も多い傾向が確認でき、介護施設等職員に対する研修は集合研修による同一形態他施設職員とのテーブルディスカッション形態の集合研修に一定の意味がうかがえた。

研修時間について N = 238



研修形態について N = 238



② 受講後の認識

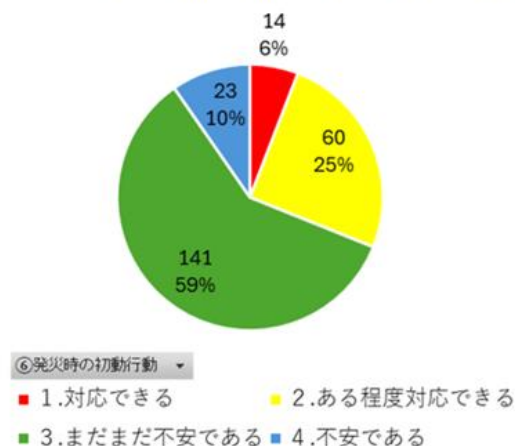
受講者が南海トラフ地震に対する危機意識や風水害による被害を受けた施設の被災報告から、実態に即した BCP 作成の必要性の意識が高まり、BCP を作成中・作成済の施設についても見直す意識となったが、現実的に行えるかの問いに関しては不安回答が多く、実際性をもった方策を検討する必要性が感じられた。

その他研修後アンケート内容については（別添 2～4）参照

BCPの作成について N = 238



発災後の初動行動について N = 238



【総括】

より多くの介護施設等職員に参加いただけるよう事前オンライン研修と半日の集合研修へ変更し、昨年度実施よりも多くの参加を記録することができた。事前オンライン研修を含めプログラム内容の評価は高く、例年と同程度以上の BCP の作成・見直しの必要性を気づいていただくことに寄与した。

参加者の大多数が集合研修に肯定的な意見を寄せていることから、同形態施設との集合研修によるディスカッションは他施設の対策を知る機会ともなり、県内の介護施設等への防災意識向上に本受託研修は一定の成果を示したと考える。

防災リーダー養成研修のご案内

激甚災害から介護施設等を守ろう!!

近年、台風・洪水等の気象災害や、東日本大震災・熊本地震等の大規模地震など、甚大災害が全国各地で頻発し、要配慮者を預かる介護施設等の被害も甚大となっています。

本研修においては、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的としています。

また、講義内では過去の激甚災害時の被災体験も共有し、作成済みである各施設のBCPがより現実味、実効性のあるものに改正できる一助となるようグループディスカッションを中心とした集合研修を開催します。

対象者

高齢者介護施設・事業所等に勤務する職員

受講方法

座学:事前オンライン講習
集合研修:3時間予定

受講料

無料
(定員各回 先着60名)

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/7/1～ 2024/8/15迄	蒲郡商工会議所 コンベンションホール	第1回	9月12日 (木)	13:30～ 16:30		60名
		第2回	9月13日 (金)	9:30～ 12:30		60名
		第3回	9月13日 (金)	13:30～ 16:30		60名

対象地区：三河地区

申込URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/834b8a3d243474>

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/8/16～ 2024/9/30迄	稲沢商工会議所 大会議室	第4回	10月31 (木)	13:30～ 16:30		60名
		第5回	11月1日 (金)	9:30～ 12:30		60名
		第6回	11月1日 (金)	13:30～ 16:30		60名

対象地区：西尾張地区

申込URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/e905a456244173>

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/10/1～ 2024/11/5迄	日赤愛知 災害管理センター棟	第7回	11月28日 (木)	9:30～ 12:30		60名
		第8回	11月28日 (木)	13:30～ 16:30		60名
		第9回	11月29日 (金)	9:30～ 12:30		60名
		第10回	11月29日 (金)	13:30～ 16:30		60名

対象地区：東尾張・県全域

申込URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/7ff94b21244176>

- ◆ 各会場ごとに締切日を設けておりますが、定員に達し次第受付終了とさせていただきますので何卒ご了承ください。
- ◆ 申込フォームは各会場によって異なります。
- ◆ ご受講日の決定は申込期間終了後に、ご入力いただきましたメールアドレスへご案内をお送りいたします。

カリキュラム 詳細は裏面をご参照ください

令和6年度 防災リーダー養成研修 カリキュラム

◆【事前オンライン講習】 約2.5時間 ※集合研修後も閲覧可能です

- 1) 講義：愛知県における災害史と医療体制（20分）
- 2) 講義：南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか（25分）
- 3) 講義：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～（20分）
- 4) 講義：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～（20分）
- 5) 講義：災害時における情報共有システム（20分）
- 6) 講義：南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報（20分）
- 7) 講義：トピック 令和6年能登半島地震における介護施設の被災と利用者搬送について（25分）

◆【集合研修】 約3時間（休憩・挨拶含む）

- 8) 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～（40分）
（組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定）
施設形態別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
 - ・各施設の防災マニュアル、BCPに基づく初動対応
 - ・各施設における役割分担、通信連絡体制
 - ・被災状況の報告
- 9) 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～（40分）
施設形態別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
 - ・避難者トリアージ
 - ・施設内対応
- 10) 講義：事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応（40分）
- 11) 講義：トピック 震災関連死と福祉施設への外部支援（20分）
- 12) 講義：トピック 能登半島地震における福祉施設への外部支援（20分）
- 13) 総合質疑（10分）

-
- ◆ 事前オンライン講習はご案内発信時のものであり 時間構成は実際と異なる可能性があります。
 - ◆ 集合研修時の演習は施設形態ごとにグループ分けをして実施する予定です。
 - ◆ 集合研修の机上演習時には運営側から各テーブルにファシリテーターを配置します。ファシリテーターの一部は過去に本研修を履修いただいた介護施設等職員の協力を得て実施をさせていただくテーブルもございます。
 - ◆ 研修終了時に質疑応答を予定しております。作成されたBCPの実効性や課題点などがある方はご質問ください。

主催者/愛知県

受託者/愛知医科大学



問合せ先 愛知医科大学災害医療研究センター
TEL 0561-76-3029

令和6年度 介護施設等防災リーダー養成研修事業 第1回・第2回・第3回(蒲郡会場)結果

開催日時 第1回: 令和6年 9月12日(木) 13:30-16:30
第2回: 令和6年 9月13日(金) 9:30-12:30
第3回: 令和6年 9月13日(金) 13:30-16:30

開催場所 蒲郡商工会議所 コンベンションホール
愛知県蒲郡市港町18-23

受講対象者 三河地区を対象とした高齢者介護施設等従事者

プログラム 全会場同一

愛知県委託事業 令和6年度介護施設等防災リーダー養成研修事業
防災リーダー養成研修のご案内

激甚災害から介護施設等を守ろう!!

近年、台風・洪水等の災害災害や、東日本大震災、熊本地震等の大規模地震など、甚大災害が全国各地で発生し、要配慮者を擁する介護施設等の被害も甚大となっています。
本研修においては、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的としています。
また、講義内では過去の激甚災害時の被災体験も共有し、作成済みである各施設のBCPがより現実味、実効性のあるものに改正できる一助となるようグループディスカッションを中心とした集合研修を開催します。

対象者
高齢者介護施設・事業
所等に勤務する職員

受講方法
座学：事前WEB講習
集合研修：3時間予定

受講料
無料
(定員各回 先着60名)

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/7/1~ 2024/8/15迄	蒲郡商工会議所 コンベンションホール	第1回	9月12日(木)	13:30~ 16:30		60名
		第2回	9月13日(金)	9:30~ 12:30		60名
		第3回	9月13日(金)	13:30~ 16:30		60名
対象地区: 三河地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/834b8a3d243474				
2024/8/16~ 2024/9/30迄	稲沢商工会議所 大会議室	第4回	10月31日(木)	13:30~ 16:30		60名
		第5回	11月1日(金)	9:30~ 12:30		60名
		第6回	11月1日(金)	13:30~ 16:30		60名
対象地区: 西尾地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/e905a456244173				
2024/10/1~ 2024/11/5迄	日本愛知 災害管理センター様	第7回	11月28日(木)	9:30~ 12:30		60名
		第8回	11月28日(木)	13:30~ 16:30		60名
		第9回	11月29日(金)	9:30~ 12:30		60名
対象地区: 東尾張・東三河		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/7f94b21244176				

カリキュラム・詳細は裏面をご参照ください

※ 各会場ごとに申込日を設けておりますが、定員に達し次第受付終了となりますのでご了承ください。
※ 申込フォームは各会場によって異なります。
※ 受講料の支払いは研修開始7日前、ご入会いただきましたメールアドレスへ案内の通りとなります。

令和6年度
防災リーダー養成研修 カリキュラム

★【事前オンライン講習】 約2.5時間 ※集合研修後も閲覧可能です

- 講義: 愛知県における災害史と災害体制 (20分)
- 講義: 南海トラフ地震と激甚災害災害はいつ来るのか (25分)
- 講義: 介護施設等における災害対応のあり方〜初動行動〜 (20分)
- 講義: 介護施設等における災害対応のあり方〜トリアージ・搬送〜 (20分)
- 講義: 災害時における情報共有システム (20分)
- 講義: 南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報 (20分)
- 講義: トピック 令和6年度激甚災害における介護施設の被災と利用者搬送について (25分)

★【集合研修】 約3時間 (休憩・挨拶含む)

- 講義・机上演習: 介護施設等における災害対応のあり方〜初動行動〜 (40分)
(組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定)
- 施設形別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
- 各施設の防災マニュアル、BCPに基づく初動対応
- 各施設における役割分担、連絡体制
- 被災状況の報告
- 講義・机上演習: 介護施設等における災害対応のあり方〜トリアージ・搬送〜 (40分)
- 施設形別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
- 避難者トリアージ
- 施設内対応
- 講義: 事例紹介-過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応 (40分)
- 講義: トピック 震災関連死と福祉施設への外部支援 (20分)
- 講義: トピック 激甚災害地区における福祉施設への外部支援 (20分)
- 総合質疑 (10分)

★ 事前オンライン講習はお知らせされたものであり、時間構成は変更される可能性があります。
★ 集合研修時の講習は施設形別ごとにグループ分けをして実施する予定です。
★ 集合研修 机上演習時には運営係から各テーブルにファシリテーターを配置します。ファシリテーターの一部は過去 4回研修を受講いただいた方の推薦で研修員の協力を得ていただく予定です。
★ 研修終了後に質疑応答を予定しております。作成されたBCPの実効性や課題点などがある方はご質問ください。

主催者/愛知県

受託者/愛知医科大学

問合せ先 愛知医科大学災害医療研究センター
TEL 0561-76-3029

事後アンケート

- ・受講者総数110名
- ・受講者に対してQRコードを配布しアンケート(Form-mailer)を実施
- ・アンケートは無記名であり同一施設複数受講者は除外できず
- ・アンケート回収95名 回収率86.4%

事後アンケート 研修内容に関するご意見 蒲郡

会場	研修参加日	所属施設形態	職種	その他自由意見
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	9.通所	介護士	YouTubelは、ちょっと長かったけど、他職にも見せたい
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	1.特別養護老人ホーム	理学療法士	医療職が多いため、介護の状況のわかる方もファシリとして、多く参加してほしいと思いました。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	6.介護付有料老人ホーム	介護士	勉強になりましたので、いまいちど修正する所など検討していきたいです。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	14.地域包括支援センター	施設管理者	村松先生の事例も、振り返りとして見るようにしてほしい。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	10.居宅介護支援	介護支援専門員	本日研修に参加したナンバー35の者です。 今日はとても勉強になりました。ありがとうございました。またよろしく願い致します。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	9.通所	生活相談員	とても勉強になりました。 感謝！ また、勉強させていただきたいです。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	13.病院	看護師	事前学習を行い、グループワークのみを集合研修で行うハイブリット型の研修はとても良いと思います。 またグループワークでも様々な職種の意見が聞けて勉強になりました。 今後ともよろしく願いいたします。
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	9.通所	施設管理者	講義の内容を現場の職員にも共感してもらいたいため、資料を印刷できるようにお願いしたいです 職員が30名いる為、全員が研修に出る事は困難なのですみませんが宜しくお願いします
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	9.通所	施設管理者	最後の事例2つのスライドが欲しい
蒲郡	9月13日（金）AM 第2回	1.特別養護老人ホーム	施設管理者	全体的にさわりが多いように感じました。 具体例がもっと知りたかったです。
蒲郡	9月13日（金）PM 第3回	8.グループホーム	施設管理者	災害に関してまだまだ来るものではないとの思いがあるため、具体的な対策、行動が取れていない が、台風の際は迅速に動けたと思うので、常に起こる可能性があると思い行動、対策を検討していきます。本日はありがとうございました。
蒲郡	9月13日（金）PM 第3回	3.介護老人保健施設	介護士	今回他の事業所の意見が聞けて参考になりました
蒲郡	9月12日（木）PM 第1回	8.グループホーム	施設管理者	短時間に重要な講義がギュッと詰まっているので、ハイスピードで時間が過ぎ去っていった印象でした。 話の展開が早くて頭の中で情報を処理するのが精一杯でした。 事前のWEB講義をある程度理解できていたので何とか頭が追いつけました。 大きな災害で被災された施設が後日、どんな状況だったのか報告される講義を聞く度に、文字よりも写真の方がイメージしやすく自分ごとのように感じる事ができます。しかし発災時に写真で記録を残す余裕があるのか・・・と思うと「写真で記録されている」事にさすがだなと毎度感じます。 自施設も南海トラフ地震が起きたらお津波による浸水の被害想定があります。上層部へ報告する意味合いも含め、災害の未経験者や世代を継いで情報を残すためにも状況を冷静に判断して「記録していく事」も管理者として重要な役割だなと思いました。 Aチームファシリテータの進行がとてもお上手で、楽しく和やかな雰囲気の中で終始テンポよく話をまとめてくれてました。個人的にファシリテーションスキルを学習中でしたので併せて勉強になりました。

令和6年度 介護施設等防災リーダー養成研修事業 第4回・第5回・第6回(稲沢会場)結果

開催日時 第4回: 令和6年 10月31日(木) 13:30-16:30
第5回: 令和6年 11月1日(金) 9:30-12:30
第6回: 令和6年 11月1日(金) 13:30-16:30

開催場所 稲沢商工会議所 大会議室

愛知県稲沢市朝府町15-20

受講対象者 西尾張地区を対象とした高齢者介護施設等従事者

プログラム 全会場同一

愛知県委託事業 令和6年度介護施設等防災リーダー養成研修事業
防災リーダー養成研修のご案内

激甚災害から介護施設等を守ろう!!

近年、台風・洪水等の災害災害や、東日本大震災、熊本地震等の大規模地震など、甚大災害が全国各地で発生し、要配慮者を擁する介護施設等の被害も甚大となっています。
本研修においては、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、避難災害での各介護施設等の業務を守ることを目的としています。
また、講義内では過去の激甚災害時の被災体験も共有し、作成済みである各施設のBCPがより現実味、実効性のあるものに改正できる一助となるようグループディスカッションを中心とした集合研修を開催します。

対象者
高齢者介護施設・事業
所等に勤務する職員

受講方法
座学：事前WEB講習
集合研修：3時間予定

受講料
無料
(定員各回 先着60名)

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/7/1~ 2024/8/15迄	稲沢商工会議所 コンベンションホール	第1回	9月12日(木)	13:30~ 16:30		60名
		第2回	9月13日(金)	9:30~ 12:30		60名
		第3回	9月13日(金)	13:30~ 16:30		60名
対象地区：三河地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/834b8a3d243474				
2024/8/16~ 2024/9/30迄	稲沢商工会議所 大会議室	第4回	10月31日(木)	13:30~ 16:30		60名
		第5回	11月1日(金)	9:30~ 12:30		60名
		第6回	11月1日(金)	13:30~ 16:30		60名
対象地区：西尾張地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/e905a456244173				
2024/10/1~ 2024/11/5迄	日本愛知 災害管理センター様	第7回	11月28日(木)	9:30~ 12:30		60名
		第8回	11月29日(金)	13:30~ 16:30		60名
		第9回	11月29日(金)	9:30~ 12:30		60名
対象地区：東尾張・東三河		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/7f94b21244176				

カリキュラム・詳細は裏面をご参照ください

※ 各会場ごとに申込日を設けておりますが、定員に達し次第研修終了とさせていただきますので御注意ください。
※ 申込フォームは各会場によって異なります。
※ 受講料の徴収は行いません。申し込みいただきましたメールアドレスへ案内メールを送ります。

令和6年度
防災リーダー養成研修 カリキュラム

★【事前オンライン講習】 約2.5時間 ※集合研修後も閲覧可能です

- 講義：愛知県における災害史と災害体制 (20分)
- 講義：南海トラフ地震と激甚災害災害はいつ来るのか (25分)
- 講義：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～ (20分)
- 講義：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～ (20分)
- 講義：災害時における情報共有システム (20分)
- 講義：南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報 (20分)
- 講義：トピック 令和6年度発生地震における介護施設の被災と利用者搬送について (25分)

★【集合研修】 約3時間 (休憩・挨拶含む)

- 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～ (40分)
(組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定)
- 施設形別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
- 各施設の防災マニュアル、BCPに基づく初動対応
- 各施設における役割分担、連絡体制
- 被災状況の報告
- 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～ (40分)
- 施設形別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習
- 避難者トリアージ
- 施設内対応
- 講義：事例紹介-過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応 (40分)
- 講義：トピック 震災関連死と福祉施設への外部支援 (20分)
- 講義：トピック 施設半壊地震における福祉施設への外部支援 (20分)
- 総合質疑 (10分)

★ 事前オンライン講習はお知らせされたものであり、時間構成は変更される可能性があります。
★ 集合研修時の講習は施設形別ごとにグループ分けをして実施する予定です。
★ 集合研修 机上演習時には運営係から各テーブルにファシリテーターを配置します。ファシリテーターの一部は過去 4回研修を受けた方から選出され、研修を受けていただく予定です。
★ 研修終了後に研修成果を評価しております。作成されたBCPの実効性や課題点などがある方はご質問ください。

主催者/愛知県

受託者/愛知医科大学

問合せ先 愛知医科大学災害医療研究センター
TEL 0561-76-3029

事後アンケート 稲沢

- ・受講者総数88名
- ・受講者に対してQRコードを配布しアンケート(Form-mailer)を実施
- ・アンケートは無記名であり同一施設複数受講者は除外できず
- ・アンケート回収77名 回収率87.5%

事後アンケート 研修内容に関するご意見 稲沢

会場	研修参加日	所属施設形態	職種	その他自由意見
稲沢	11月1日 (金) AM 第5回	1.特別養護老人ホーム	生活相談員	WEBと同じ動画内容は、現地では説明しなくても良いかと、少し怪い痛み、実際に会場でしか話せない事を話し合いにかった。 机上演習の話し合いの時間が、小間切れになっていて、深く話せなかった部分があった。ですが、丁寧に話を聞いていただき、参加しやすかったです。ありがとうございました。
稲沢	11月1日 (金) AM 第5回	1.特別養護老人ホーム	生活相談員	集合研修にもう少し時間をとって頂きたいです。
稲沢	11月1日 (金) PM 第6回	10.居宅介護支援	施設管理者	webと、集合研修で、組み合わせが、良かったと思います 他法人の施設の方との、ディスカッションができて、参考になりました

(別添4)

令和6年度 介護施設等防災リーダー養成研修事業 第7回・第8回・第9回・第10回(日赤会場)結果

開催日時 第7回: 令和6年 11月28日(木) 9:30-12:30
第8回: 令和6年 11月28日(木) 13:30-16:30
第9回: 令和6年 11月29日(金) 9:30-12:30
第10回: 令和6年 11月29日(金) 13:30-16:30

開催場所 日赤愛知災害管理センター棟

愛知県名古屋市中区妙見町

受講対象者 東尾張地区・県全域を対象とした高齢者介護施設等従事者

プログラム 全会場同一

愛知県委託事業 令和6年度介護施設等防災リーダー養成研修事業

防災リーダー養成研修のご案内

激甚災害から介護施設等を守ろう!!

近年、台風・洪水等の気象災害や、東日本大震災・熊本地震等の大規模地震など、都大災害が全国各地で頻発し、施設利用者や介護施設等の被害も甚大となっています。

本研修においては、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生ずるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的としています。

また、講義内では過去の激甚災害時の被災体験も共有し、作成済みである各施設のBCPがより現実味・実効性のあるものに改正できる一助となるようグループディスカッションを中心とした集合研修を開催します。

対象者

高齢者介護施設・事業所等に勤務する職員

受講方法

座学：事前WEB講習
集合研修：3時間予定

受講料

無料
(定員各回 先着60名)

申込期間	会場	回	日程	時間	申込先	定員
2024/7/1～ 2024/8/15迄	蒲郡商工会議所 コンベンションホール	第1回	9月12日(木)	13:30～ 16:30		60名
		第2回	9月13日(金)	9:30～ 12:30		60名
		第3回	9月13日(金)	12:30～ 16:30		60名
対象地区：三河地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/8348a3d243474				
2024/8/16～ 2024/9/30迄	稲沢商工会議所 大会議室	第4回	10月31日(木)	13:30～ 16:30		60名
		第5回	11月11日(金)	9:30～ 12:30		60名
		第6回	11月11日(金)	13:30～ 16:30		60名
対象地区：西尾張地区		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/e905a456244173				
2024/10/1～ 2024/11/5迄	日赤愛知 災害管理センター棟	第7回	11月28日(木)	9:30～ 12:30		60名
		第8回	11月28日(木)	13:30～ 16:30		60名
		第9回	11月29日(金)	9:30～ 12:30		60名
対象地区：東尾張・瀬金域		申込URL: https://business.form-mailer.jp/fms/7f994b21244176				

※ 各会場ごとに申し込みを続けており、定員に達し次第受付終了とさせていただきますのでお早めにお申し込みください。

※ 申込フォームは各会場によって異なります。

※ ご応募の申込は申込期間終了後、ご入力いただきましたメールアドレスへご案内をお送りいたします。

カリキュラム・詳細は裏面を参照ください

令和6年度
防災リーダー養成研修 カリキュラム

【事前オンライン講習】 約2.5時間 ※集合研修後も閲覧可能です

1) 講義：愛知県における災害史と危機体制 (20分)

2) 講義：南海トラフ地震と激甚災害災害はいつ来るのか (25分)

3) 講義：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～ (20分)

4) 講義：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～ (20分)

5) 講義：災害時における情報共有システム (20分)

6) 講義：南海トラフ地震監視情報と気象災害等における避難情報 (20分)

7) 講義：トピック 令和6年度半期地震における介護施設の被災と利用者搬送について (25分)

【集合研修】 約3時間 (休憩・挨拶含む)

8) 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～ (40分)
(組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定)

・施設形態別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習

・各施設の防災マニュアル、BCPに基づく初動対応

・各施設における役割分担、連絡連絡体制

・被災状況の報告

9) 講義・机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～ (40分)

・施設形態別グループで、各グループ付のファシリテーターによる机上演習

・避難者トリアージ

・施設内対応

10) 講義：事例紹介-過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応 (40分)

11) 講義：トピック 震災関連死と福祉施設への外部支援 (20分)

12) 講義：トピック 地震半期地震における福祉施設への外部支援 (20分)

13) 総合質疑 (10分)

※ 事前オンライン講習はお申し込み後無条件であり、時間満了は遅延と見なされる可能性があります。

※ 集合研修時の講習は施設形態ごとにグループ分けをして実施する予定です。

※ 集合研修・机上演習時には運営係から各テーブルにファシリテーターを配置します。ファシリテーターの一部は過去4回研修を履修した方より介護施設等職員の協力を得て選定させていただきます。

※ 研修終了後に質疑応答を予定しております。お集まりの施設や地域などがある方はご質問ください。

主催者/愛知県

愛知県

受託者/愛知医科大学

愛知医科大学

問合せ先

愛知医科大学災害医療研究センター

TEL 0561-76-3029

事後アンケート 日赤

- ・受講者総数81名
- ・受講者に対してQRコードを配布しアンケート(Form-mailer)を実施
- ・アンケートは無記名であり同一施設複数受講者は除外できず
- ・アンケート回収66名 回収率81.5%

会場	研修参加日	所属施設形態	職種	その他自由意見
日赤	11月28日 (木) AM 第7回	1.特別養護老人ホーム	事務員	とても有意義な時間でした。色々見直すことも出てきて、法人内の施設長クラスにも聞かせたい内容でした。 ただ、ファミリの風貌が…というのは嘘です。とても楽しく回して頂けました。DMATさんのパワーを感じることもでき、内容も本当に勉強になりました。どうもありがとうございました。
日赤	11月28日 (木) AM 第7回	1.特別養護老人ホーム	事務員	ディスカッションの時間は長い方が良かった。災害対応のドクターの方と話す機会が貴重なもので、もっと色々伺いたいとおもった。
日赤	11月28日 (木) AM 第7回	9.通所	生活相談員	もう少しゆっくりじっくり研修を受けたかったです。
日赤	11月28日 (木) AM 第7回	9.通所	施設管理者	現場の名前の声を聞かせてもらってもう少し細かく考えた方がいいことがわかった。 こんな時はごうするのでもいいなどの対応方法がたくさん教えてもらえるとよいと思います。 貴重な充実した研修ありがとうございました。
日赤	11月28日 (木) PM 第8回	1.特別養護老人ホーム	看護師	研修資料のプリントアウトがよく分からなかったです。
日赤	11月28日 (木) PM 第8回	1.特別養護老人ホーム	生活相談員	集まって、色々な施設の方の意見が直接聞けて勉強になりました。 また、各テーブルに入っていたスタッフさんの話や進行も、とても良かったと思います。

各会場事後アンケート

研修内容に取り入れてほしい内容(不要と思われる内容)

会場	研修参加日	所属施設形態	職種	内容(不要と思われる内容含む)
蒲郡	9月12日(木) PM 第1回	9.通所	介護士	今回の研修で満足してます
蒲郡	9月12日(木) PM 第1回	6.介護付有料老人ホーム	介護士	衛生電話を用意したいと思いました。
蒲郡	9月13日(金) AM 第2回	5.住宅型老人ホーム	介護士	他グループのディスカッション内容の共有。 一部紹介ではなく。
蒲郡	9月13日(金) AM 第2回	1.特別養護老人ホーム	施設管理者	BCPの重要性はわかりました。 人員の参加集について、ポイントがわかると良かったです
蒲郡	9月13日(金) PM 第3回	1.特別養護老人ホーム	事務員	地域との連携
蒲郡	9月12日(木) PM 第1回	3.介護老人保健施設	看護師	アクションカードについて
稲沢	11月1日(金) AM 第5回	5.住宅型老人ホーム	看護師	似ている施設携帯でチームを組み、実際に机上訓練を演習させていただけたらと思っています。
稲沢	11月1日(金) PM 第6回	1.特別養護老人ホーム	施設管理者	実践的は講義のみにしていただきたいです。
稲沢	11月1日(金) PM 第6回	7.サービス付き高齢者住宅	施設管理者	長野県の方の話の全編の資料をいただきたいです。
稲沢	11月1日(金) PM 第6回	5.住宅型老人ホーム	介護士	現場ができることという、ピンポイントではあるがひとりひとりができる事を見える資料とともに研修して欲しいと感じました。 書類が全てではないと思っています。
稲沢	11月1日(金) AM 第5回	1.特別養護老人ホーム	生活相談員	・電気の必要量の目安の味方 ・自施設で避難ができない場合、市や県ぐるみで避難所を工夫している取り組みを探して参考にしたい ・防災グッズで、使いやすい物や、なくても、代用できるアイデアなどあれば知りたいです。
日赤	11月28日(木) AM 第7回	9.通所	施設管理者	知らないことが多くあってとても参考になりました。 BCPの見直しをしようと思います。

令和6年度介護施設等防災リーダー養成研修 研修会写真



(事前オンライン講習)



(現地講演の様子)



(津田センター長の開会挨拶)



(机上演習の様子)



(会場全体の様子)